

SUN2000-4.95KTL-JPL0 クイックスタートガイド

版数: 04
品名型番: 31500AXJ
発行日: 2020-06-08

HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.

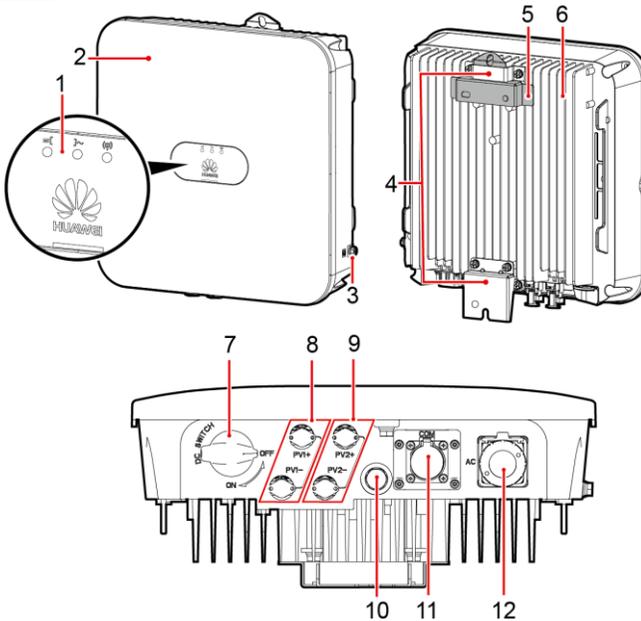


注記



- 製品のアップデートやその他の事情により、本書の内容は、予告なく変更されることがあります。本書の作成にあたっては内容の正確性にできる限り注意を払っておりますが、本書内のいかなる説明、情報、推奨事項に関し、明示または黙示を問わず、いかなる保証もするものではありません。QRコードをスキャンすると本書をダウンロードできます。
- 装置を設置する前に、必ずユーザーマニュアルをお読み頂き、製品情報と安全上の注意を十分ご理解いただいたうえで操作してください。
- 資格を有する者のみが、本装置の操作を行うことができます。運用担当者は、電力連系PV発電システムの構成部品と動作原理を理解し、現地の規則を理解している必要があります。
- 装置を設置する前に、納入物に傷がないことを確認し、同梱品一覧を参照しながら、不足品がないことを確認してください。損傷している場合やコンポーネントが不足している場合は、代理店にご連絡ください。
- 装置を設置する際に、絶縁工具をご使用ください。人員の安全のために、適切な個人用防護具(PPE)を着用してください。
- 装置の設置またはケーブルの接続を行う際、作業中に機器が損傷することがないように、適切な工具を使用し、必要な予防措置を講じてください。
- 本書およびユーザーマニュアルに記載されている保管、搬送、設置、操作説明書に違反して損害が発生した場合、当社は一切の責任を負いません。

1 概要

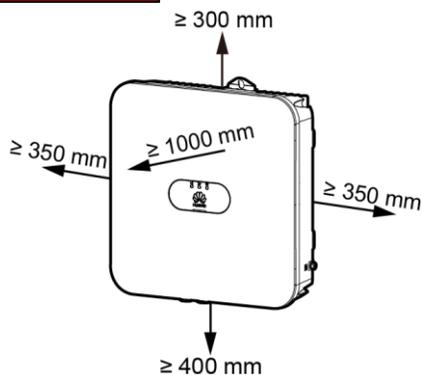


IH05W00021

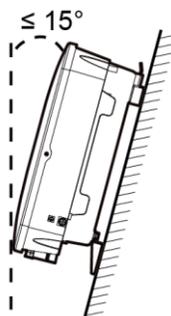
- | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| (1) LEDインジケータ | (2) フロントパネル | (3) 接地点 |
| (4) 取付ブラケット | (5) 取付金具 | (6) 放熱フィン |
| (7) DCスイッチ(DC SWITCH) | (8) DC入力端子(PV1+/PV1-) | (9) DC入力端子(PV2+/PV2-) |
| (10) 換気バルブ | (11) 通信ポート(COM) | (12) AC出力ポート(AC) |

2 パワーコンディショナーの設置

設置スペース



設置角度

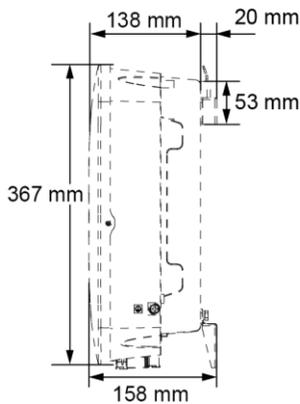
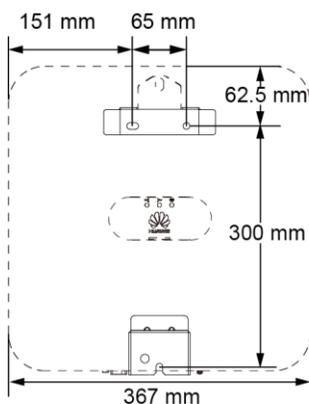


IH06H00001

NOTE

複数のパワーコンディショナーを設置する場合、設置スペースの詳細については、『SUN2000-4.95KTL-JPL0ユーザーマニュアル』を参照してください。

取付孔の寸法

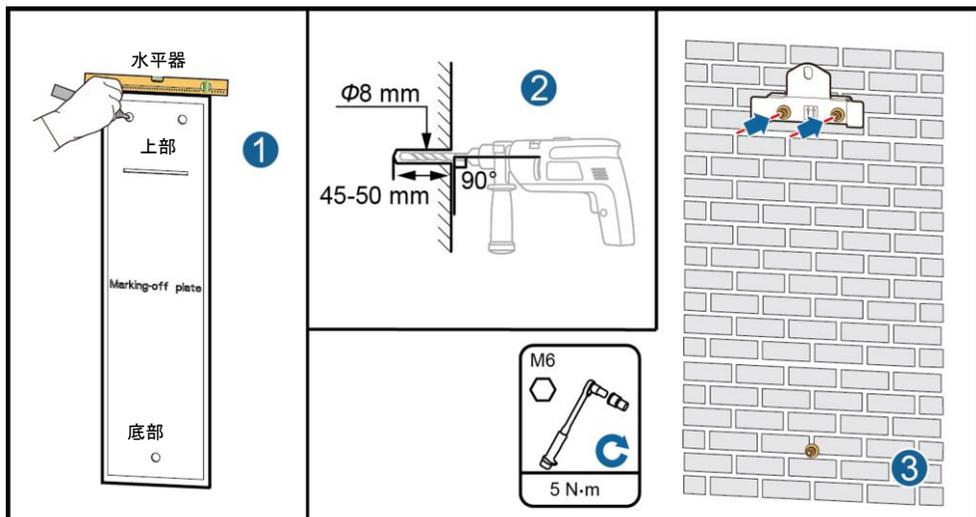


IH05W00024

1. 取付ブラケットの設置

危険

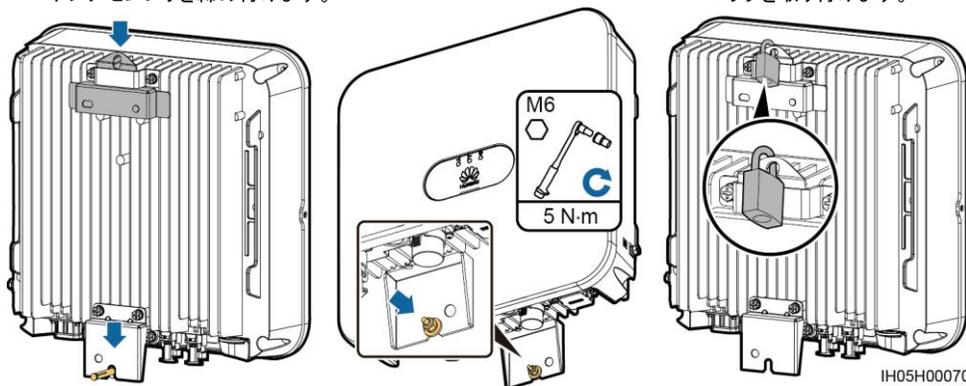
壁に埋め込まれた水道管や電源ケーブルに穴を開けないでください。



IH05H00047

2. パワーコンディショナーを取付金具に取り付け、ネジアセンブリを締め付けます。

3. (オプション)盗難防止用ロックを取り付けます。



IH05H00070

NOTE

盗難防止用ロックは、ロックの取付孔の直径(8mm)に合う物を別途ご用意ください。ロックを正しく取り付けられることを確認してください。

3 ケーブルの接続

3.1 準備

注記

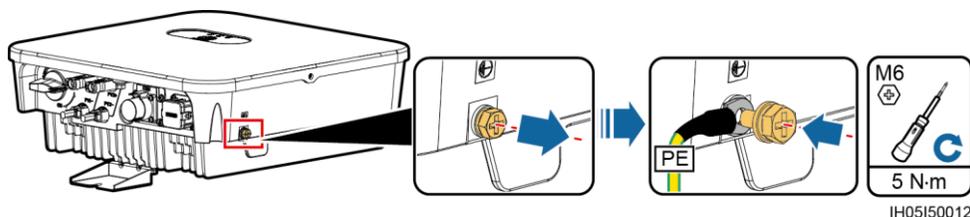
- 現地の設置関連法規制に従ってケーブル類を接続してください。
- ケーブルを接続する前に、パワーコンディショナーのDCスイッチとパワーコンディショナーに接続されているすべてのスイッチがOFFになっていることを確認してください。OFFになっていなければ、パワーコンディショナーの高電圧により感電する可能性があります。

No.	項目	カテゴリー	導体断面積	外径
1	保護接地ケーブル	単芯屋外用銅線ケーブル	3.5~5.5mm ²	N/A
2	AC出力電源ケーブル	3芯(U、O、W)屋外用銅線ケーブル	3.5~5.5mm ²	10~21mm
3	DC入力電源ケーブル	業界標準規格の屋外PVケーブル	3.5~5.5mm ²	4.5~7.8mm
4	RS485通信ケーブル	2芯屋外用シールドケーブル	0.25~1mm ²	4~11mm

3.2 保護接地ケーブルの接続

☐ NOTE

- パワーコンディショナーのPEケーブルを近くの接地点に接続することをお勧めします。保護接地ケーブルへの等電位接続を実現するには、同じアレイ内のすべてのパワーコンディショナーの接地点を接続してください。
- 保護接地ケーブルを接続した後、接地端子の周囲にシリカゲルまたは塗料で塗装することをお勧めします。

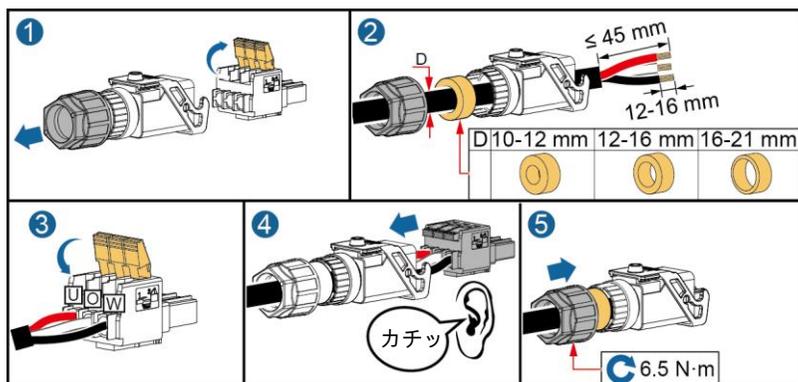


3.3 AC出力電源ケーブルの取り付け

注記

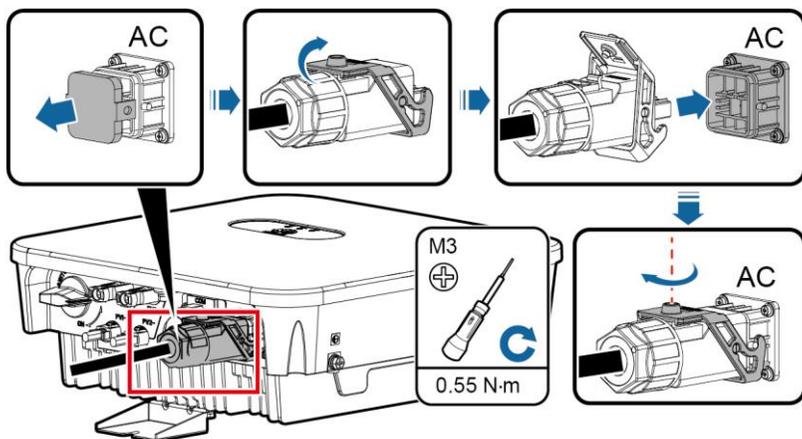
AC出力電源ケーブルの保護層がコネクタの内側にあり、芯線がケーブルの配線孔に完全に挿入されていること、およびケーブルがしっかりと接続されていることを確認してください。出来ていない場合、装置の故障や破損の原因になる可能性があります。

1. AC出力電源ケーブルをACコネクタに接続します。



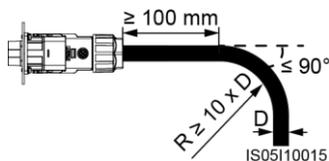
IH01140008

2. ACコネクタをAC出力ポートに接続します。



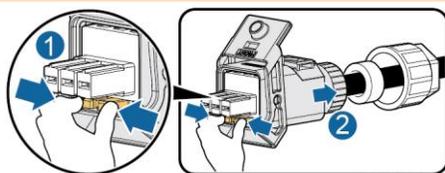
IH05120025

3. AC出力電源ケーブルの配線を確認します。



NOTE

パワーコンディショナーからACコネクタを取り外すには、上記の手順を逆順に操作してください。次の図は、芯線を取り外す方法を示しています。



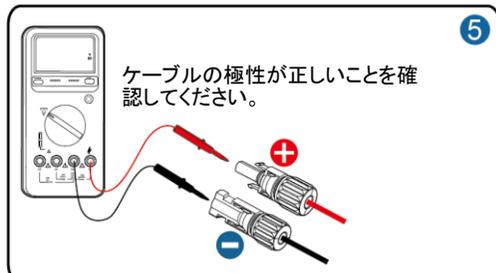
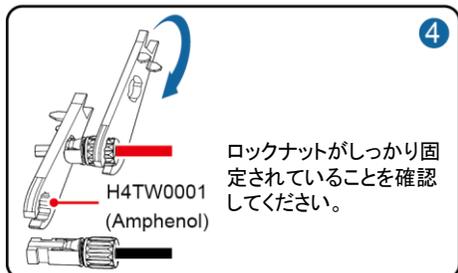
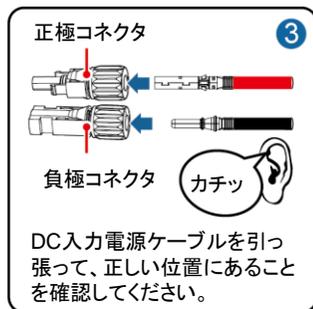
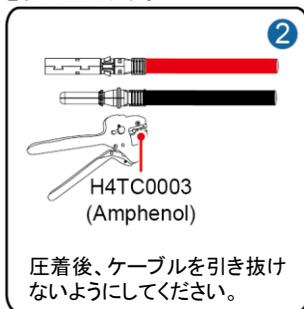
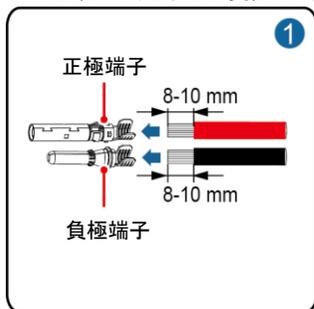
ISO5H00090

3.4 DC入力電源ケーブルの取り付け

注記

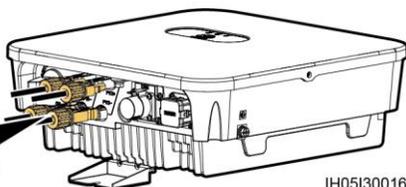
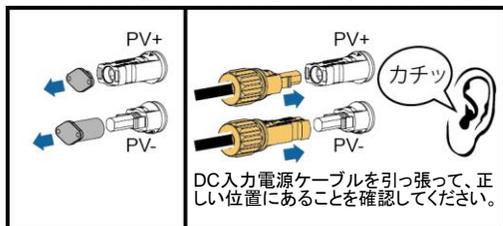
- DC端子コネクタ型番: オスストレートHH4CMD4TMS、メスストレートHH4CFD4TMS。
- DCコネクタ付属の金属端子は、H4TC0003 (Amphenol、推奨)、H4TC0002、PV-CZM-22100 (Staubli)、PV-CZM-19100 (Staubli) の圧着工具を使用して圧着します。PV-CZM-22100 または PV-CZM-19100 を選択する際は、ロケーターを使用しないでください。ロケーターを使用すると、金属端子が損傷します。
- PVモジュールの出力がしっかりと対地絶縁されていることを確認してください。
- パワーコンディショナーのDC入力電圧は、いかなる状況においても600V DC以下である必要があります。
- DC入力電源ケーブルを取り付ける前に、ケーブルの極性ラベルを付けて、ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
- パワーコンディショナーに同梱されている正極と負極の金属端子とDCコネクタを使用してください。非対応の正極と負極の金属端子とDCコネクタを使用すると、重大な結果を招くおそれがあります。これによって発生した機器の損傷は、保証対象外となります。
- DC入力電源ケーブルが逆に接続されている場合、DCスイッチと正極と負極のコネクタをすぐに操作しないでください。そうしないと、装置損傷の原因となる可能性があり、保証の対象となりません。夜間に日射量が低くなり、PVストリングの電流が0.5A以下に下がってから、DCスイッチをOFFにして正極コネクタおよび負極コネクタを取り外します。ストリングの極性を修正してから、パワーコンディショナーにストリングを再接続してください。

1. 正極コネクタおよび負極コネクタを組み立てます。



2. 正極コネクタと負極コネクタをDC入力端子に挿入します。

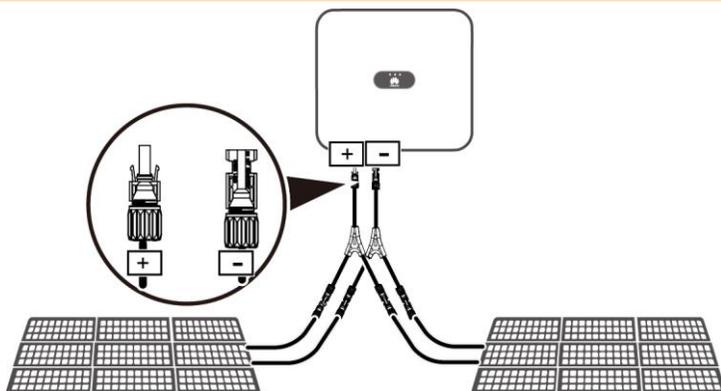
IH05I30013



IH05I30016

NOTE

このパワーコンディショナーは分岐ケーブルをサポートしています。同じコネクタに接続されているPVモジュールの数は、各分岐で同じにすることをお勧めします。



IH05I30017

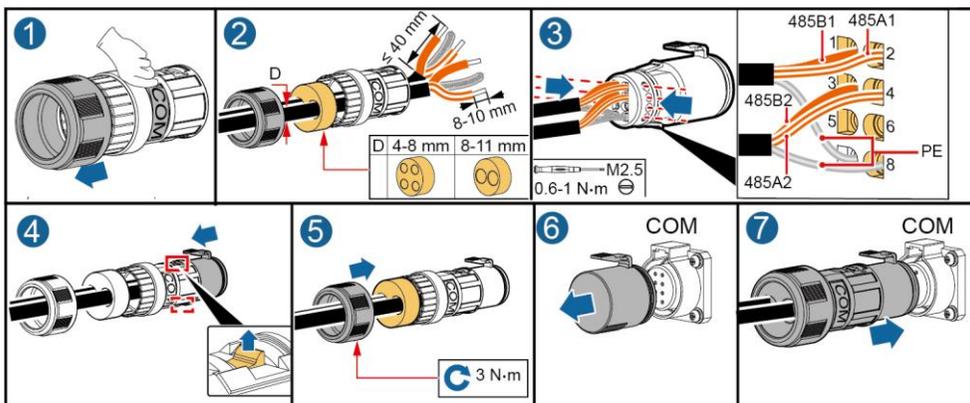
3.5 RS485通信ケーブルの取り付け

注記

- 信号ケーブルを配線する際、電源ケーブルから離し、強い干渉源から遠ざけ、通信干渉を避けてください。
- ケーブルの保護層がコネクタの内側にあること、余った芯線が保護層から切断されていること、露出した芯線がケーブル配線孔に完全に挿入されていること、ケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。

No.	ラベル	定義	説明	No.	ラベル	定義	説明
1	485B1	RS485B、RS485差動信号 -	パワーコンディショナーの間の通信接続や SmartACBox(10入力/1出力)の JX01端子台への接続に使用します	2	485A1	RS485A、RS485差動信号 +	パワーコンディショナーの間の通信接続や SmartACBox(10入力/1出力)の JX01端子台への接続に使用します
3	485B2	RS485B、RS485差動信号 -		4	485A2	RS485A、RS485差動信号 +	
5	N/A	N/A	N/A	6	N/A	N/A	N/A
7	PE	シールド接地	N/A	8	PE	シールド接地	N/A

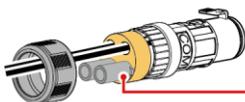
RS485通信ケーブルの接続(4-8 mm 4つ穴ラバープラグ)



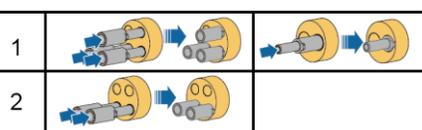
IH05I40027

注記

プラグを使用して未使用のケーブル配線孔を塞ぎ、ケーブルグラウンドを締め付けてください。

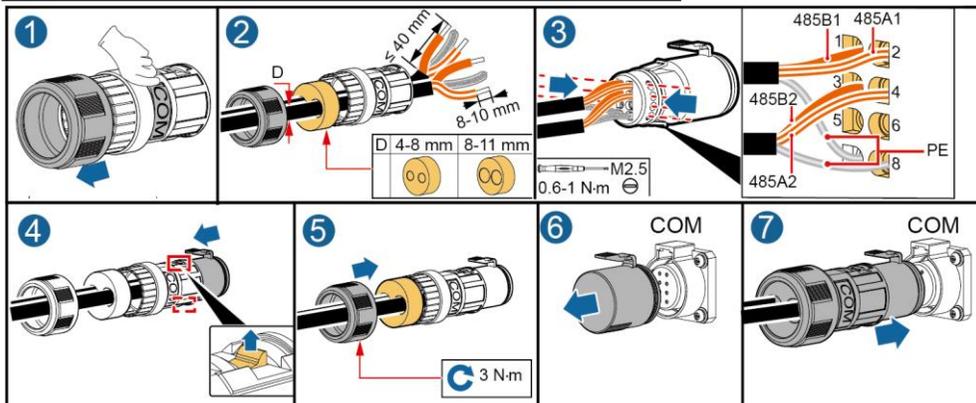


通信ケーブル数



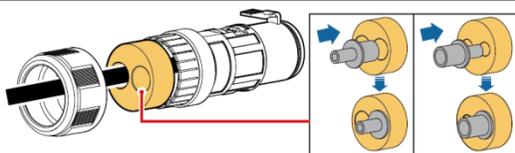
IH05I40029

RS485通信ケーブルの接続(4-8 mm 2つ穴ラバープラグ)



注記

プラグを使用して未使用のケーブル配線孔を塞ぎ、ケーブルグランドを締め付けてください。



IS05H00068

4 設置完了の確認

No.	確認基準
1	パワーコンディショナーが正しくしっかりと設置されていること。
2	ケーブルがお客様の要求に応じて適切に配線されていること。
3	ケーブル結束バンドが均等に配置され、切り口にバリがないこと。
4	保護接地ケーブルが正しくしっかりと確実に接続されていること。
5	パワーコンディショナーに接続されているすべてのスイッチとDCスイッチがOFFになっていること。
6	AC出力電源ケーブルとDC入力電源ケーブルが正しくしっかりと接続されていること。
7	未使用の端子やポートが防水キャップで封止されていること。
8	適切な設置スペースが確保され、設置環境が清潔かつ整理整頓されていること。

5 システムの系統連系設定

システムの試運転については、QRコードを読み込んで『SmartACBoxスマート交流集電箱(10入力、1出力) クイックスタートガイド』を入手し、参照してください。



6 カスタマーサービス連絡先情報

カスタマーサービス連絡先情報

地域	国	カスタマーサービスのメールアドレス	電話番号
日本	日本	Japan_ESC@ms.huawei.com	0120-258-367

Huawei Technologies Co., Ltd.
Huawei Industrial Base, Bantian, Longgang
Shenzhen 518129 People's Republic of China
solar.huawei.com